評議員会（書面決議）開催

改選により執行部役員決定

5月28日、評議員会（書面決議）が開催され、県老連の理事・監事・評議員すべての任期満了に伴う改選が行われました。

本年度から、県老連改革が実施され、役員の定数の見直しや任期に関する申し合わせが行われることとなり、理事・監事が定数減となっています（理事14名→10名、監事3名→2名）。

6月29日、評議員会で選任された理事による理事会が開催され、会長には中村美津子氏が再選され、会長代理には阪神南ブロック老人クラブ連絡協議会会長で尼崎市老連会長の中谷孝子氏が選任されました。なお、執行部の正副会長、理事、監事は役員一覧のとおりです。

また、評議員には、理事・監事以外の市町老連会長31名と女性・若手委員会が推薦する2名の合計33名が就任しました。

現在、県老連では、コロナ禍にあっての老人クラブ活動のあり方や、不断の課題である「会員増強運動」への継続的な取組みなど数多くの課題を抱えておりますが、引き続き、中村会長を中心に着実な取り組みを進めていく決意です。

老人クラブの会員の皆様には、運営に関するご提案をはじめ、引き続き県老連へのご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

県老連改革（組織運営と財務改革）

来年度の財政改革実施に向けて

県老連では『県老連改革』として、令和3年度から「組織のあり方及び運営方法の見直し」を行い、①理事・監事の減員、②女性委員会と若手委員会の統合、③常設の3部会を必要の都度設置する「諮問委員会」に発展的改組を行いました。

令和3年度は、理事会の決定により、財務改革の検討を行う予定です。

その検討項目は、①地区強化費、ブロックへの助成（健康づくり・介護予防支援事業、若手委員が取り組む老人クラブ活性化事業）、のじぎくクラブ兵庫助成等の見直し、②『財団基金積立資産』（旧基本財産）の運用方法です。

現在、4人の委員の就任が決定しており、年度内に成案を理事会にご報告いただき、決定の上、令和4年度から財務改革を実施する予定です。

なお、正式に改革案が決定されましたら、各市町老連事務局を通じ、詳細をお知らせさせていただきます。

公益財団法人 兵庫県老人クラブ連合会 理事会名簿

（令和３年６月29日現在）

今年度の理事会は右表の通りとなります。役員一同、充実した活動のため精進してまいりますのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

役職名	氏名	所属市町老連	属性（理事・監事となる根拠）
会長	中村 美津子	芦屋市	女性・若手委員会推薦
会長代理（副会長）	中谷 孝子	尼崎市	阪神南ブロック
副会長	井ノ末 利幸	猪名川町	阪神北ブロック
同	大西 宏	稲美町	東播磨ブロック
同	藤岡 修	福崎町	中播磨ブロック
同	岡林 史郎	朝来市	但馬ブロック
専務理事	本山 秀治	本部	県老連本部
理事	西 千歳	加古川市	女性・若手委員会推薦
同	木下 カヲル	川西市	女性・若手委員会委員長
同	佐谷 邦明	神河町	女性・若手委員会副委員長
監事	鶴巻 勲夫	市川町	中播磨ブロック
同	堂本 喜代和	丹波市	丹波ブロック